

2024 年 3 月

アネモネ フペヘンシス
(シュウメイギク)

Japanese anemone

(*Anemone hupehensis* (Lemoine) Lemoine)

(*A. rupicola* Cambess.)

(*A. vitifolia* Buch.-Ham. ex DC.)

アネモネ フペヘンシス (シュウメイギク) 審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、キンポウゲ科 (Ranunculaceae) イチリンソウ属 (*Anemone* L.) のフペヘンシス種 (*A. hupehensis* (Lemoine) Lemoine、シュウメイギク変種 (*A. hupehensis* (Lemoine) Lemoine var. *japonica* (Thunb.) Bowles & Stearn) を含む)、ルピコラ種 (*A. rupicola* Cambess.)、ウィティフォリア種 (*A. vitifolia* Buch.-Ham. ex DC.) 及びその交雑種の全ての品種に適用する。なお、本種と形態的に類似する近縁種については、本審査基準が適用可能か検討した上で用いる。

II. 提出種苗(Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 20 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施(Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
 - ii) 最低供試個体数 11 個体
 - iii) 栽培期間 1 生育周期 (定植翌年の開花が終わる秋 (11 月) 頃までとする)
 - iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
 - 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、定植翌年の開花盛期に行う。
- 特性表の調査方法欄の (a) ~ (d) の記号によって示された調査方法の詳細は、以下のとおりである。
- (a) 葉に関する形質は、調査当年に発生した根出葉で行う。
 - (b) 形質 7「葉型」が「1 三出複葉」「2 三出複葉及び掌状葉」の場合は三出複葉について、「3 掌状葉」の場合は掌状葉について調査する。
 - (c) 最外列のがく片 (つぼみの際に最外層で日光に当たっていた部分を持つがく片で、花の最外列のもの) を除いたがく片のうち、典型的なものについて調査する。八重品種の場合は、最外列のがく片を除いたがく片のうち、比較的外側の列に着生する典型的ながく片について調査する。
 - (d) 主な色は、全てのがく片の表面の面積全体のうち最大の面積を占めている色とする。また、二次色は、全てのがく片の表面の面積全体のうち 2 番目の面積を占めている色とする。面積が同等の

場合には、濃色を主な色とする。

- (e) 主な色は、全ての最外列のがく片（つぼみの際に最外層で日光に当たっていた部分を持つがく片で、花の最外列のもの）の裏面の面積全体のうち最大の面積を占めている色とする。また、二次色は、全ての最外列のがく片の裏面の面積全体のうち2番目の面積を占めている色とする。面積が同等の場合には、濃色を主な色とする。

- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法を添えて申告し、審査当局がこれに合意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種においては、母集団標準1%、受容確率95%を適用し、UPOV の TGP 8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が11の場合、許容される異型個体数は1である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉の斑の有無 (形質11)
- ii) 花型 (形質18)
- iii) がく片の表面の主な色 (形質25)

以下の区分による。

- Gr.1 : 白
- Gr.2 : 桃
- Gr.3 : 赤
- Gr.4 : 赤紫
- Gr.5 : 青紫

- iv) がく片の裏面の主な色 (形質27)

以下の区分による。

- Gr.1 : 白
- Gr.2 : 緑白
- Gr.3 : 桃
- Gr.4 : 赤
- Gr.5 : 赤紫
- Gr.6 : 青紫

- v) 開花期 (形質 29)

VI. 特性表で使用する記号の説明

G : グループ分けに使用する形質
QL : 質的形質

QN：量的形質

PQ：疑似の質的形質

(+)：Ⅷに特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質：原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質：種苗法施行規則第5条第2項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び疑似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3

やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表(Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (+)	草姿	Plant: growth habit	株全体の形	観察 VG	1 2 3	直立性 中間型 横張り性	upright medium spread	桃花一重	
2		QN (+)	草丈	Plant: height	地際から株の最頂部までの高さ	測定 MS cm	3 5 7	低 中 高	low medium high	ルフィア 桃花八重	
3		QN (+)	茎の長さ	Stem: length	地際から第一分岐までの長さ	測定 MS cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	桃花一重	
4		QN (+)	茎の太さ	Stem: thickness	地際から第一分岐までの中間部の直径	測定 MS mm	1 2 3 4 5	極細 細 中 太 極太	very thin thin medium thick very thick	桃花一重	
5		QN (+)	茎のアントシアニンの着色	Stem: anthocyanin coloration	地際から第一分岐までの中間部のアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	桃花一重 ももいろ ブーケ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6		QN (+)	茎の毛	Stem: density of pubescence	地際から第一分岐までの中間部の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense	桃花一重	
7		PQ (+)	葉型	Leaf: type	主要な根出葉の型	観察 VG (a)	1 2 3	三出複葉 三出複葉と掌状葉 掌状葉	3-palmate 3-palmate and palmate palmate	ももいろブーケ 桃花八重	
8		QN	葉の緑色の濃淡	Leaf: intensity of green color	根出葉の葉身表面の緑色の濃淡	観察 VG (a)	1 2 3	淡 中 濃	light medium dark	ルフィア	
9		QN (+)	葉の切れ込みの深さ	Leaf: incision	根出葉の中央小葉（三出複葉）又は中央裂片（掌状葉）の切れ込みの深さ	観察 VG (a) (b)	1 2 3 4 5	極浅 浅 中 深 極深	very shallow shallow medium deep very deep	桃花八重	
10		QN	葉の毛	Leaf: density of pubescence	根出葉の葉身表面の毛の粗密	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11		QL G	葉の斑の有無	Leaf: variegation	根出葉の葉身の斑の有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present	桃花一重	
12		QN (+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	根出葉の葉身先端から基部までの長さ	測定 MS cm (a) (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	桃花一重	
13		QN (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	根出葉の葉身の最大幅	測定 MS cm (a) (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
14		QN (+)	葉柄の長さ	Petiole: length	根出葉の葉柄の長さ	測定 MS cm (a) (b)	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	桃花八重 オリーブ ジョ ハール	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15		QN (+)	花序の長さ	Inflorescence: length	最初の着花節から花序の 先端までの長さ	測定 MS cm	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極短 かなり短 短 やや短 中 やや長 長 かなり長 極長	very short very short to short short short to medium medium medium to long long long to very long very long	桃花一重 桃花八重	
16		PQ	つぼみの色	Flower bud: color	開花直前のつぼみの主な 色	観察 VG		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS colour chart (indicate reference number)		
17		QN	小花柄の長さ	Pedicel: length	頂花の小花柄の長さ	測定 MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極短 かなり短 短 やや短 中 やや長 長 かなり長 極長	very short very short to short short short to medium medium medium to long long long to very long very long	オノリーヌ ジョ ハール 桃花八重	

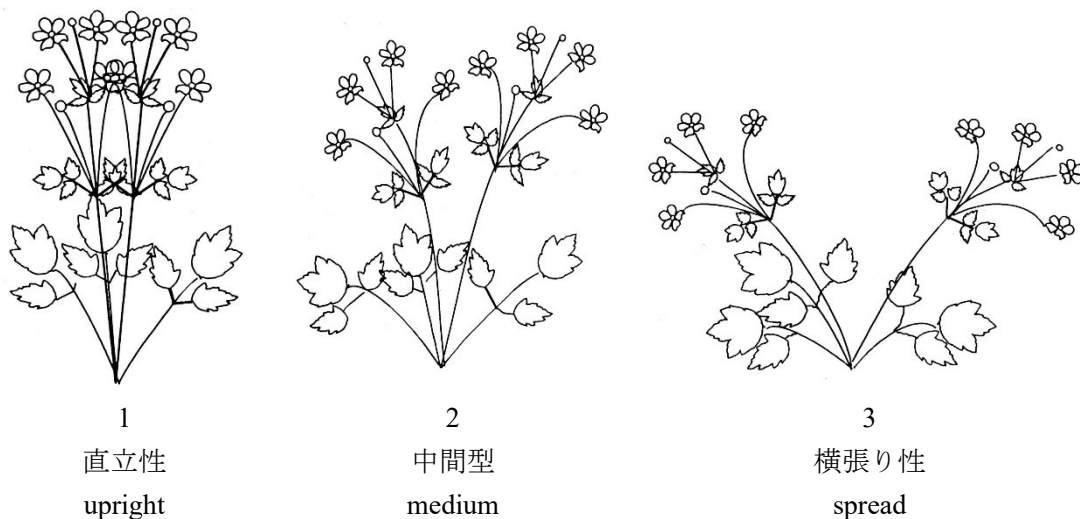
形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18		QNG (+)	花型	Flower: type	開花盛期の花型	観察 VG	1 2 3	一重 二重 八重	single duplex double	桃花一重 オノリーヌ ジョ ベール 桃花八重	
19		QN	がく片の数（八重品種に限る。）	<u>Only varieties with:</u> <u>Flower: type: double:</u> Flower: number of sepals	がく片の数	測定 MS	1 2 3 4 5	極少 少 中 多 極多	very few few medium many very many	桃花八重	
20		QN (+)	花の直径	Flower: diameter	花の最大径	測定 MS cm	3 5 7	小 中 大	small medium large	桃花一重、オノリーヌ ジョベール 桃花八重	
21		QN (+)	がく片の長さ	Sepal: length	典型的ながく片の長さ	測定 MS cm (c)	3 5 7	短 中 長	short medium long	桃花一重 桃花八重	
22		QN (+)	がく片の幅	Sepal: width	典型的ながく片の最大幅	測定 MS cm (c)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	桃花八重 ルフィア	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
23		PQ (+)	がく片の形	Sepal: shape	典型的ながく片の形	観察 VG (c)	1 2 3 4 5	楕円形 狭楕円形 倒卵形 倒披針形 狭倒披針形	elliptic narrow elliptic obovate oblanceolate narrow oblanceolate		
24		PQ (+)	がく片の先端部の形	Sepal: shape of apex	典型的ながく片の先端部の形	観察 VG (c)	1 2 3 4	鋭尖形 鋭形 鈍形 円形	acuminate acute obtuse round	桃花一重	
25		PQ G	がく片の表面の主な色	Sepal: main color on inner side	がく片の表面の主な色	観察 VG (d)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS colour chart (indicate reference number)		
26		PQ	がく片の表面の二次色（二次色がある品種に限る。）	<u>Only varieties with secondary color on inner side</u> : Sepal: secondary color on inner side	がく片の表面の二次色	観察 VG (d)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS colour chart (indicate reference number)		
27		PQ (+) G	がく片の裏面の主な色	Sepal: main color on outer side of outermost sepals	最外列のがく片の裏面の主な色	観察 VG (e)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS colour chart (indicate reference number)		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
28		PQ (+)	がく片の裏面の 二次色（二次色 がある品種に限 る。）	<u>Only varieties with</u> <u>secondary color on</u> <u>outer side of</u> <u>outermost sepals:</u> Sepal: secondary color on outer side of outermost sepals	最外列のがく片の裏面の 二次色	観察 VG (e)		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS colour chart (indicate reference number)		
29		QN G	開花期	Time of flowering	供試株数の半数が開花す る時期	測定 MG 月日	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極早 かなり早 早 やや早 中 やや晩 晩 かなり晩 極晩	very early very early to early early early to medium medium medium to late late late to very late very late	桃花八重	

VIII. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 草姿 Char. 1 Plant: growth habit



形質 2 草丈 Char. 2 Plant: height

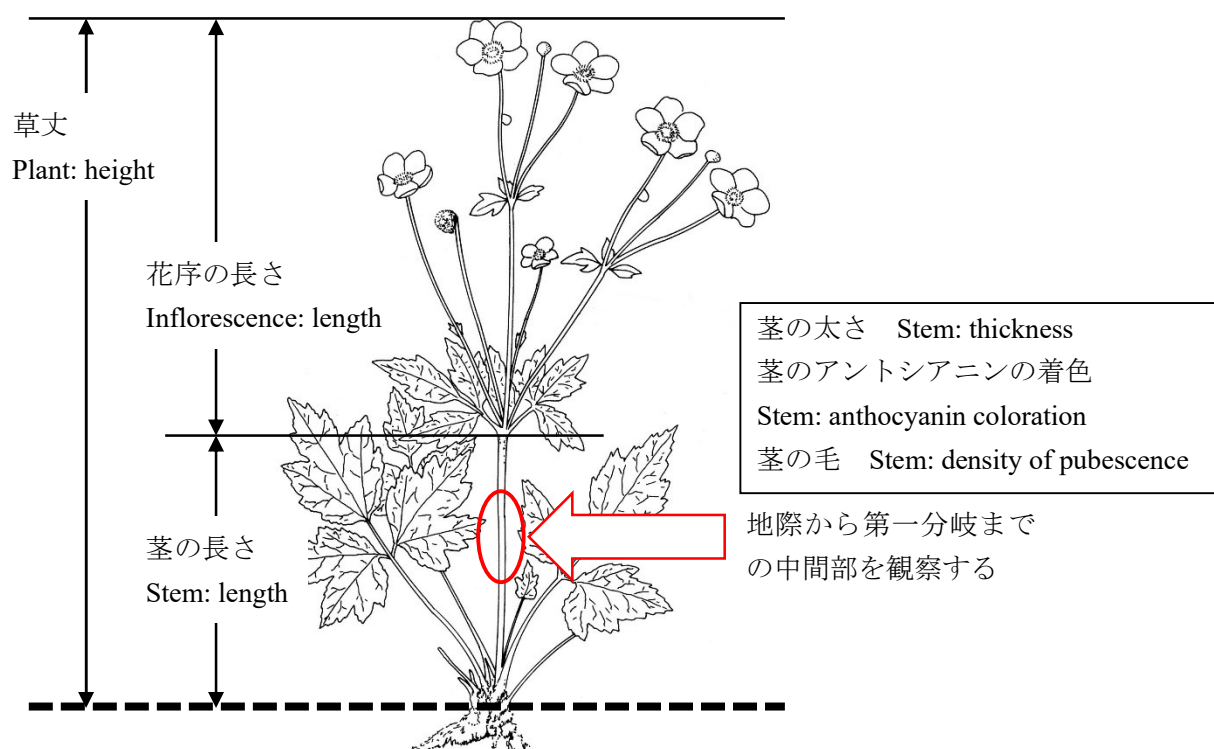
形質 3 茎の長さ Char. 3 Stem: length

形質 4 茎の太さ Char. 4 Stem: thickness

形質 5 茎のアントシアニンの着色 Char. 5 Stem: anthocyanin coloration

形質 6 茎の毛 Char. 6 Stem: density of pubescence

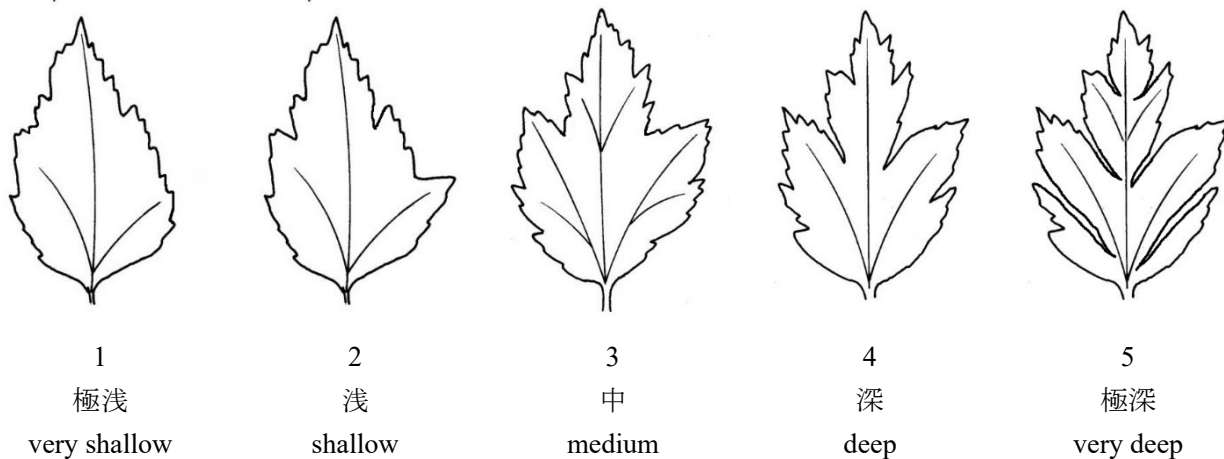
形質 15 花序の長さ Char. 15 Inflorescence: length



形質 7 葉型 Char.7 Leaf: type

三出複葉と掌状葉の両方が観察された場合、主要な型が三出複葉であれば「1 三出複葉」、掌状葉であれば「3 掌状葉」と評価する。ただし、三出複葉と掌状葉の両方が同程度観察された場合は、「2 三出複葉及び掌状葉」と評価する。

形質 9 葉の切れ込みの深さ Char. 9 Leaf: incision

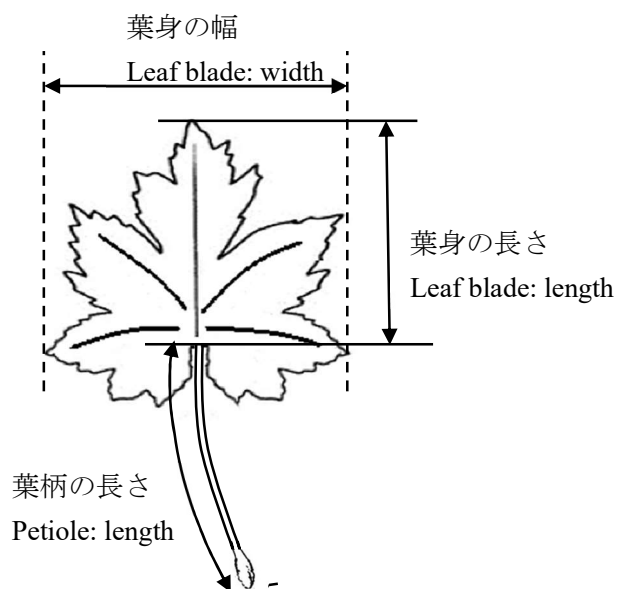
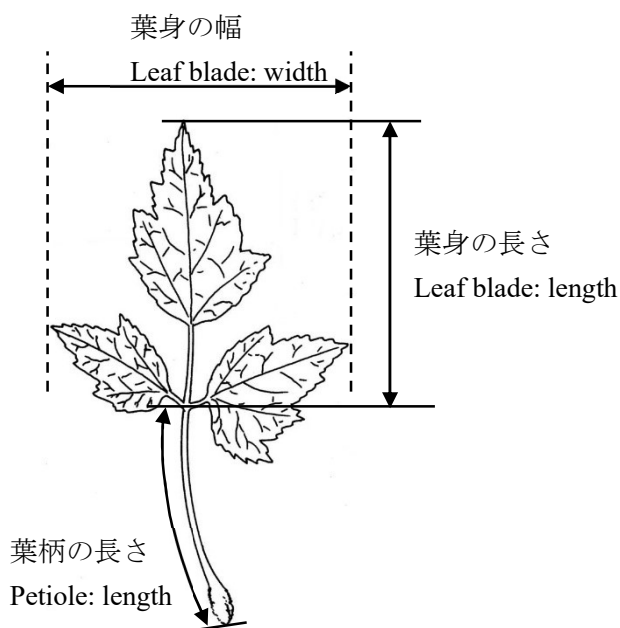


葉型が掌状葉の場合は、葉の中央裂片で観察する。

形質 12 葉身の長さ Char. 12 Leaf blade: length

形質 13 葉身の幅 Char. 13 Leaf blade: width

形質 14 葉柄の長さ Char. 14 Petiole: length

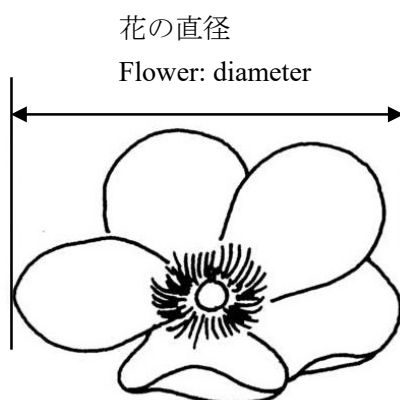


形質 18 花型 Char.18 Flower: type

以下のがく片の数を目安とするが、標準品種との相対比較を優先する。

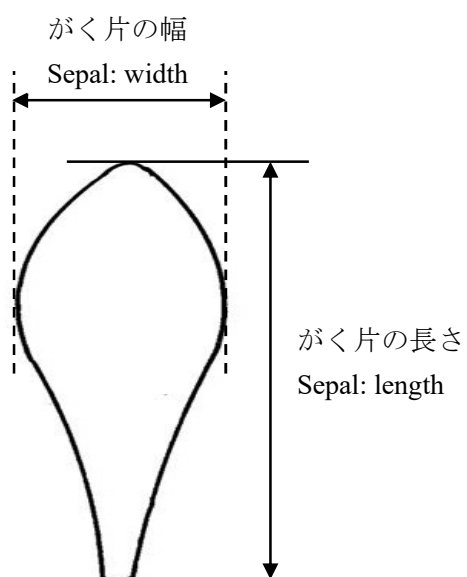
- 1 一重：～6 枚
- 2 二重：7～15 枚
- 3 八重：16 枚～

形質 20 花の直径 Char. 20 Flower: diameter

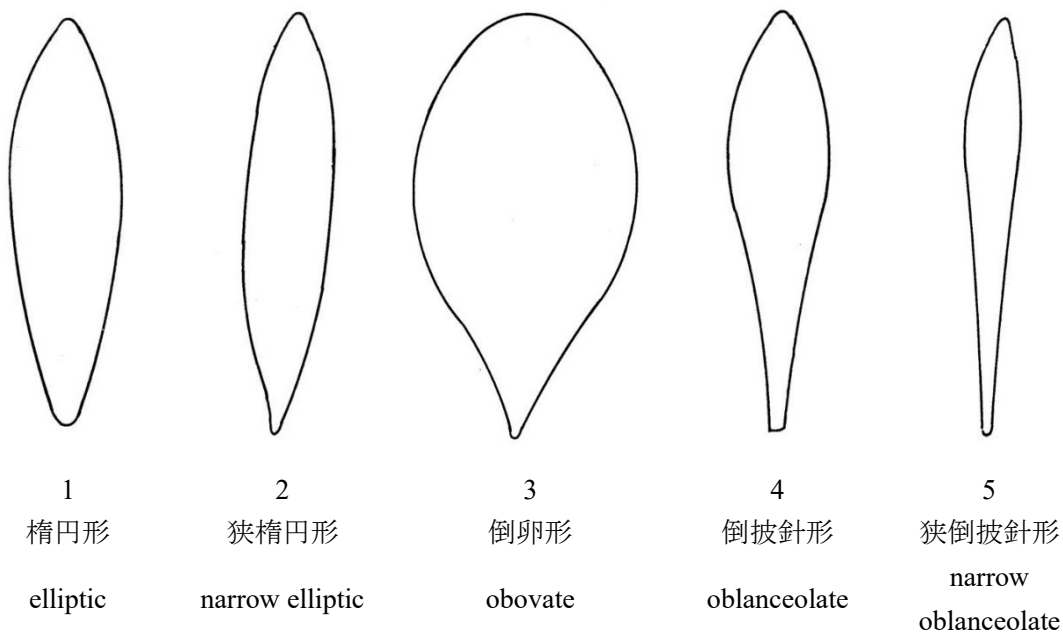


形質 21 がく片の長さ Char. 21 Sepal: length

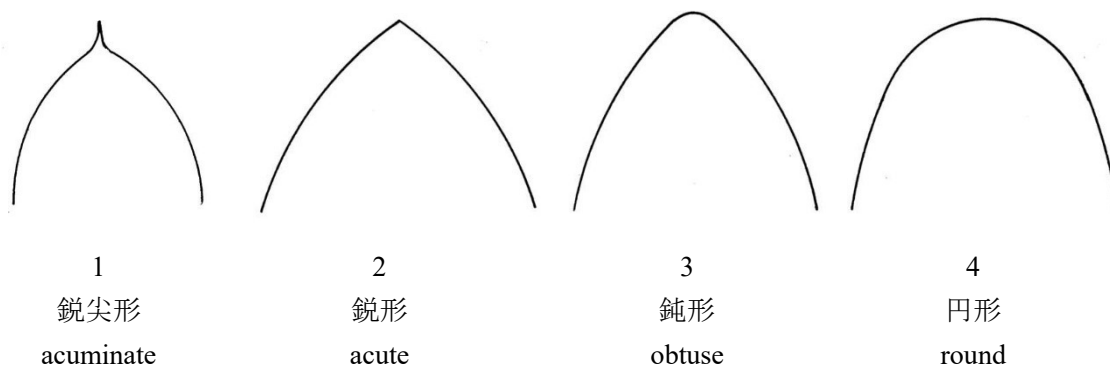
形質 22 がく片の幅 Char. 22 Sepal: width



形質 23 がく片の形 Char. 23 Sepal: shape



形質 24 がく片の先端部の形 Char. 24 Sepal: shape of apex



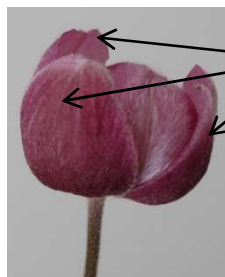
形質 27 がく片の裏面の主な色 Char. 27 Sepal: main color on outer side of outermost sepals

形質 28 がく片の裏面の二次色 (二次色がある品種に限る。)

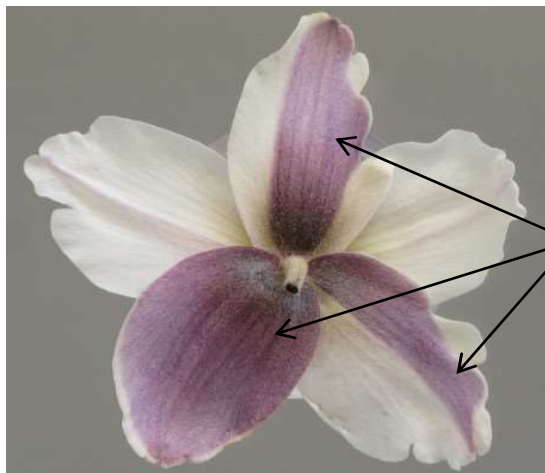
Char. 28 Only varieties with secondary color on outer side of outermost sepals: Sepal: secondary color on outer side of outermost sepals

最外列のがく片とは、つぼみの際に最外層で日光に当たっていた部分を持つがく片で、最外列のものとする。一重品種の場合は3枚あることが多い。

＜参考＞破らい直後の花



最外列のがく片
Outermost sepal



最外列のがく片
Outermost sepal

主な色：紫色

二次色：白色

最外列のがく片 3 枚の総面積のうち、紫色の占める部分が最も多いため、紫色が主な色、白が二次色となる。

面積が同等の場合には、濃い方を主な色とする。